

親切運動の取組について

学校名 富山市立山田中学校
生徒数 30名

1 親切運動の取組紹介

(1) 山田中学校あいさつ運動

学校にさわやかな挨拶を届けることを目的に、生徒会執行部が主体となって、あいさつ運動に取り組んだ。執行部の生徒の挨拶に対して、登校する小、中学生が明るく挨拶を交わす姿が多く見られた。後日取ったアンケートでは、周りの友達や地域の方との挨拶が増えたと回答する生徒が8割を超え、挨拶の大切さを感じた生徒が多かった。同じ校舎の山田小学校も、毎朝校舎内であいさつ運動に取り組んでいる。今後は小中学生で共にさわやかな挨拶を一層広げられるよう、小中で連携してあいさつ運動に取り組んでいきたい。



<あいさつ運動の様子>

(2) 山田小中合同集会

6月と11月に、山田小中学校の児童生徒の仲を深める目的で、小中合同集会を行っている。6月は、小学校児童会が、11月は中学校生徒会が中心となり、児童生徒が協力して楽しめる活動を企画、運営している。

11月の集会では、生徒が考えた「お絵かきリレー」と「だるまさんの1日」の2つの活動に取り組んだ。児童生徒が和やかに交流し、笑顔で活動する姿が見られた。



<お絵かきリレーの様子>

2 親切運動に取り組んで

○取組の成果

生徒が取り組みたいことを考えて企画、運営したことで、主体的に活動に取り組むことができた。また、あいさつ運動や小中合同集会を通して、児童生徒が触れ合い、温かい人間関係を築くことができた。同じ校舎で9年間一緒に生活する強みを生かし、他学年の児童生徒とよりよい人間関係を育む活動を今後も企画していきたい。



<だるまさんの1日の様子>

○今後に向けて

事前の呼び掛けや事後の振り返りの時間を十分取ることができなかった。活動の目的や取組の成果を意識させることで、他者への親切心を育てていきたい。